

青森からお届けします！

青森も20℃前後の日が多くなりました。
りんごの生育も順調です。
4/27に玉林の花が咲き始めました。
中心花から咲き始めます。
まわりのつぼみは濃いピンクで、とても
可愛いです♡とてもきれいに咲いて
いますが、美味しいりんごをつくるため
中心花をむき、摘み取っていく作業を
します。この花が見れるのも今だけですよ!!



りんごの高密度植栽培

今回は高密度植栽培の植えつけ作業です。
高密度植栽培はここ最近普及してきた「りんごの栽培技術」です。
りんごの木が大きくなりにくい栽培となります。
なので、剪定や高いハシゴが必要ありません。

1m間隔で苗木を植えていきりんごの木で垣根を作っていく
ような感じになります。
通常栽培では植えてから5年くらいりんごの実はなりませんが
高密度植栽培では、1年目から少量ですが収穫できるんです!

今までのりんご栽培の概念が
180度変わったような衝撃でした。

今後も新しい技術をどんどん
取り入れ、楽しみながら
りんごを栽培していきたいです。
原子



真っ赤なオープンカー

春です。色々なものが動き出す季節。
りんご畑でも働き者の「スピードスプレーヤー」が冬眠から覚めて活動を開始
しました。
このマシンは主に農薬散布に使われますが、
約1000ℓ（1トン）もの水をタンクに
貯めて運べるので畑への散水に使ったり
もします。

この真っ赤なオープンカーは名前にこそ
『スピード』と付いてますが、とても
ゆっくり走ります。これからの季節、
のんびりゆっくり、でもたくさん働いて
くれる頼れる相棒です。 久米



たい肥まき

今年もりんごが元気に育ってくれるようにたい肥を
まきました。たい肥には牛糞、豚糞などを発酵
させたものが含まれています。
昨年、りんごが成長するのに使った土の養分を
補ってあげるために行ってます。

たい肥が舞って顔が真っ黒になるのでマスク・
メガネのフル装備です。この時期にしては「ぬげえ」
日でした。山手から吹く風が涼しく感じられ心地
よかったです。

「ぬげえ」・・・津軽弁で暑いという意味

佐藤



 青森りんご産地直送
大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64

TEL : 0172-49-7890

FAX : 0172-55-0257

メール : info@ooyufarm.com

ホームページ : http://ooyufarm.com